

屋外設置型

ガス風呂釜

(セントラル給湯機能付き)

31-059型

型式GU-16R7R

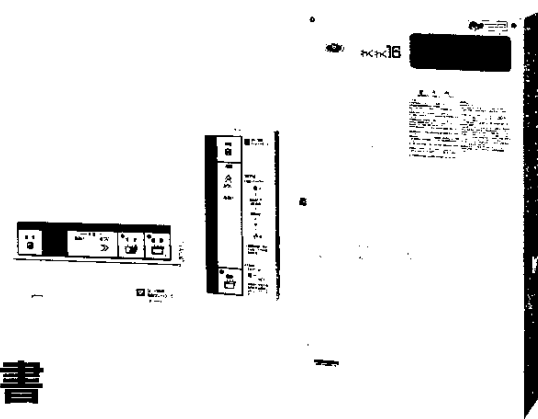
大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

南支社 ☎557 大阪市西成区玉出東2丁目9番4号 ☎大阪 06(852)0021
 北支社 ☎532 大阪市淀川区十三本町3丁目6番36号 ☎大阪 06(301)1251
 堺支社 ☎580 堺市生目橋町2丁目2番19号 ☎堺 0722(38)1131
 北摂支社 ☎589 高城市藤の里町33番6号 ☎高城 0723(71)0361
 阪神支社 ☎652 西宮市和上町4番11号 ☎西宮 0798(26)3101
 東部支社 ☎578 東大阪市稲葉2丁目3番17号 ☎河内 0729(62)1131
 京阪支社 ☎573 枚方市西田園町16番17号 ☎枚方 0720(41)1251
 神戸支社 ☎650 神戸市中央区相生町5丁目13番10号 ☎神戸 078(576)5231
 京都支社 ☎604 京都市中京区烏丸御池梅屋町358 ☎京都 075(231)8151
 奈良支社 ☎631 奈良市学園北2丁目4番1号 ☎奈良 0742(44)1111
 和歌山支社 ☎540 和歌山市本町1丁目5 ☎和歌山 0734(31)2481
 姫路支社 ☎670 姫路市神農町4丁目6 ☎姫路 0792(65)2221
 東播支社 ☎675 加古川市加古川町栗津29-1 ☎加古川 0794(21)1801
 豊岡支社 ☎688 豊岡市三坂町6丁目67番地 ☎豊岡 07962(3)2221
 湖南支社 ☎525 泉津市追分町宇宗坂680の1 ☎泉津 0775(62)5311
 彦根支社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦根 0749(22)3131
 (長浜営業所) ☎526 長浜市南呉服町3番4号 ☎長浜 0749(62)7171
 本社ガスビルサービスセンター ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

おねがい

「ガスくさいときは、ガス元栓を閉め、窓を全開にして(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。」



取扱説明書

大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い上げの販売店
にお問い合わせください。

特長・機能の紹介

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス風呂釜(セントラル給湯機能付)を、お求めいただきましてありがとうございます。

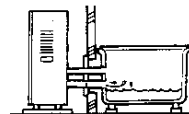
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

もくじ

●特長・機能の紹介	2
●必ずお守りください	3
●各部のなまえと扱い	7
●はじめてお使いいただくときに	10
●使用方法	11
●凍結予防方法	16
●点検・お手入れ	16
●故障かな?と思ったら	19
●寸法図	23
●仕様	24
●保管とアフターサービス	25

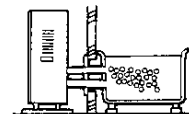
●おふろ沸かしは全自動!

- フタをしたまま適温・適量のお湯はり
- 水位が下がると自動たし湯
- 湯温が下がると自動追いだし
- 残り湯からも適温・適量のお湯はり



●気泡で浴中マッサージ!

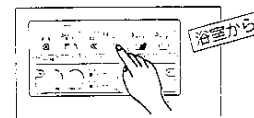
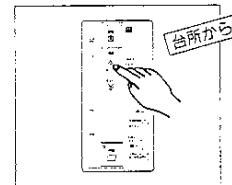
- お湯を気泡と共に噴射しマッサージ気分



●湯温調節はワンタッチ!

湯かげん調節はお台所(洗面所)からワンタッチ!

- (※設定湯温は約37℃～約75℃)
- さらに優先スイッチを押すと浴室で、お好みの給湯・シャワー湯温(約37℃～約75℃)が得られます。
- (運転情報をお知らせするOKモニター付)



シャワーを浴びながら
おふろが沸かせます。

それぞれ独立して運転する方式です。
シャワーと風呂追いだきの同時使用
が可能、しかも能力は16号。

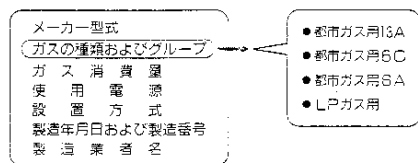


必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくためにこの項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。
器具本体右側面下部にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。



- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

- この器具はAC100V、60Hz用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているか確かめてください。

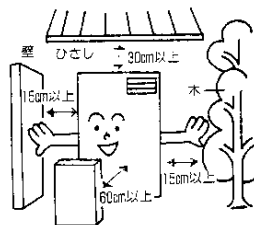
●器具の設置について

- 器具の設置・工事は、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社に依頼し安全な位置に正しく設置してご使用ください。

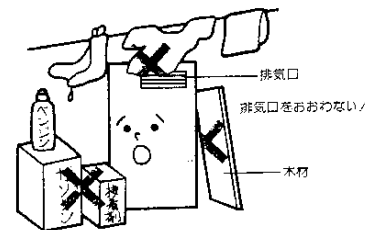
●使用上のご注意

■火災予防

- 壁その他の可燃物から十分離れて
いる場所で使用してください。



- 器具のそばに燃えやすいもの(紙、洗濯物、揮発油など)を絶対においたり近づけたりしないでください。
特に排気口は、洗濯物などで、おおわんでください。不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



■過熱防止

- ふろがまと浴そうを接続している上下連絡水管をタオルなどでふさがないようにください。

■用途について

- 給湯・シャワー・風呂のお湯はり・追いだし以外の用途には使用しないでください。



■やけどにご注意

- 使用中及び使用後しばらくは、器具本体の排気口やその周辺は熱くなりますので手をふれないでください。



- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは、手で湯温を確認してからお使いください。
(一瞬熱いお湯がでることがありますのでご注意ください。)

必ずお守りください

■市販の補助用具は

この器具の付属品・補助用具以外は使用しないでください。

■健浴剤・洗剤について

硫黄・炭・アルカリを含んだ健浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因になりますので、健浴剤等のご注意文を十分ご参照ください。

■雷のときは

使用を中止し電源プラグを抜いてください。



■飲用にお使いのとき

器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。



●凍結についてのご注意

冬期は暖かい地方でも急な寒波のため、器具内の水が凍り器具が破損することがありますので器具内の水が凍るおそれのあるときは、凍結を予防する処置を必ず行なってください。(16～17ページの「凍結予防方法」の項にしたがって処置をしてください。)

●使用中異常がおこったら

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災の場合すぐに使用をやめて運転スイッチを切り、ガス元栓を開めてください。(19～22ページの「故障かな?と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。)

●ガス事故防止

●ガス漏れに気づいたときは

- すぐに使用をやめて、ガス元栓を開めお買い上げの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。(絶対に使用しないでください。)
- また絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差しや、近くの電気器具の「入・切」をしないでください。



●燃焼状態の確認

点火、消火のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを、メインコントローラまたは風呂コントローラの燃焼ランプで確認してください。

●使用後は

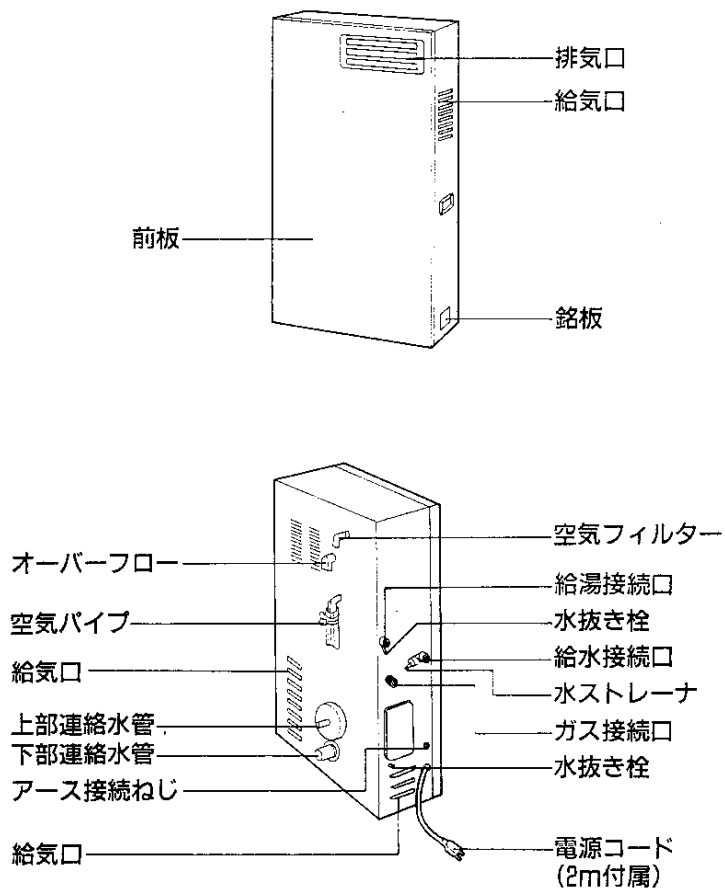
運転スイッチを切ってください。

●長時間使用されない時

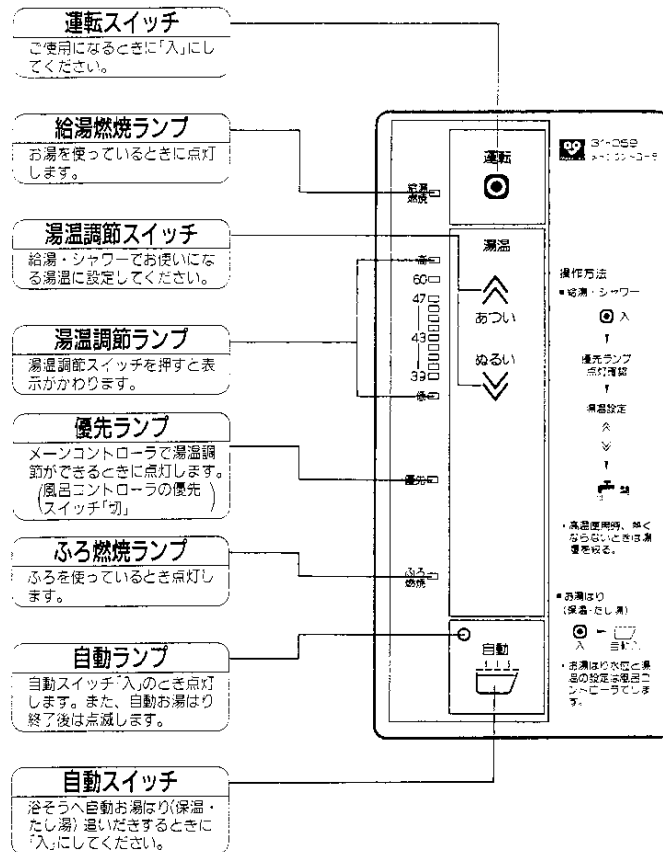
コントローラの運転スイッチを「切」にし、ガス元栓を開めてください。
又、冬期には、凍結予防のための処置を行なってください。(→P16、17参照)

各部の名前と扱いかた

●器具本体



●メインコントローラ



各部のなまえと扱いかた

●風呂コントローラ

給湯湯温優先スイッチ 給湯湯温優先ランプ

ふろコントローラでの湯温を変える時に使います。スイッチを押し優先ランプが点灯してからお湯の湯温を変えます。

運転スイッチ

ご使用になるときに「入」にしてください。

湯温調節スイッチ

給湯・シャワー使用時でお使いになる湯温に設定してください。

湯温調節ランプ

湯温調節スイッチを押すと表示が変わります。

給湯燃焼ランプ

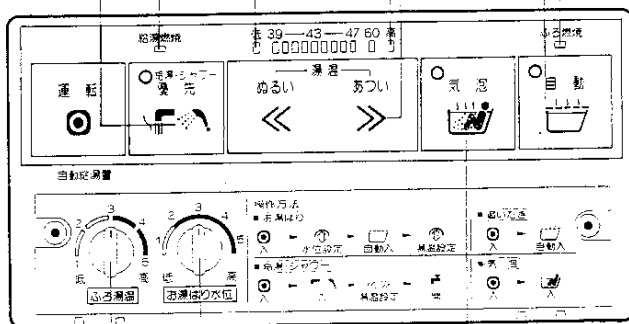
お湯を使っているときに点灯します。

自動スイッチ・自動ランプ

お風呂を沸かすスイッチです。お風呂を沸かしている間は自動ランプが点灯します。(保温・たし湯中は点滅します。)

ふろ燃焼ランプ

ふろを使っているときに点灯します。



ふろ湯温設定つまみ

ふろを「自動」で使用されるとき、適切な湯温になる位置に合わせてください。標準設置状態で浴そう内をかきませた後の湯温が約37～47℃の間で調節できます。

お湯はり水位設定つまみ

浴そうへ自動お湯はりするとき、適切な水位に合わせてください。下部循環口からの高さ約18～35cmの間で調節できます。

気泡スイッチ・気泡ランプ

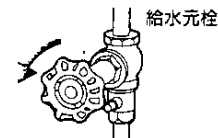
水位が下部連絡水管から約19cm以上で作動します。気泡スイッチが「入」のとき気泡ランプが点灯します。

1. 「気泡運転」「給湯」の同時使用は出来ません。
2. 「自動お湯はり」運転中の「給湯」同時使用は、ほとんどできません。但し、お湯が出る場合、湯温はふろ湯温設定つまみで設定した温度になります。また同時使用のためお湯はり時間は長くなります。
3. 「給湯」使用中に「自動」スイッチを「入」にすると、待機状態となり給湯使用後、お湯はりを開始します。
4. 「自動お湯はり」運転中に「気泡スイッチ」を押すと「自動お湯はり」は停止します。
(但し、下部連絡水管より19cmに水位が満たさない場合「お湯はり」「気泡」両方停止します。)

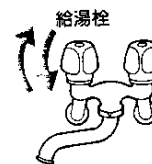
初めてお使いいただくときに

●ご使用前の準備と確認

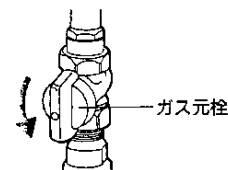
1 給水元栓を全開にする



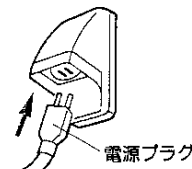
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し閉める



3 ガス元栓を全開にする



4 電源プラグを屋外のコンセントに差し込む



使用方法 給湯・シャワー

1 運転スイッチを押す



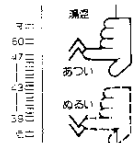
- 湯温調節ランプは、前回設定の湯温が点灯します。
- 前回設定の湯温が「高」の場合は、安全のため湯温「低」が点灯します。

2 湯温を調節する

〈メインコントローラで湯温を調節する場合〉

- 必ず優先ランプの点灯確認をしてから湯温の調節をします。

メインコントローラの優先ランプが消灯している時は、風呂コントローラの優先スイッチを押すとメインコントローラの優先ランプが点灯します。

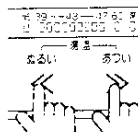


湯温調節は約37～約75℃の間で調節できます。

〈風呂コントローラで湯温を調節する場合〉

- 必ず優先ランプの点灯確認をしてから湯温の調節をします。

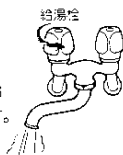
風呂コントローラの優先ランプが消灯しているときは風呂コントローラの優先スイッチを押すと優先ランプが点灯します。



3 給湯栓を開ける

(給湯ランプが点灯しお湯が出る)

- 燃焼ランプが点滅しているときは、一度給湯栓を閉め、しばらく待った後、開栓します。



湯温調節ランプ「高」の場合は、湯量を絞ってお使いください。

4 給湯栓を閉める

〔バーナが消火し、給湯燃焼ランプが消える。〕



燃焼用送風機は、バーナ消火後約7分で停止します。

ご注意

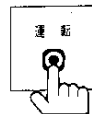
- 自動お湯はり運転中に給湯を使用すると、湯温は自動お湯はりで設定した湯温になります。
- 停電または、電源プラグを抜き差ししたあとに運転スイッチを入れると湯温設定は「低」になります。

使用方法 自動お湯はりのしかた

- 浴そうの排水栓を閉じてください。
- 浴そうにフタをしてください。

1 運転スイッチを押す

(風呂コントローラ・メインコントローラ)のどちらかの運転スイッチを押す。



- 湯温調節ランプは、前回設定の湯温が点灯します。
- お湯はり温度の表示は、自動スイッチを押した後湯温調節ランプで表示します。

2 お湯はり水位を設定する

- 適切な湯量になる数字を合わせます。
- 右表の数字で一度運転し、水位が高いときは小さな数字に、水位が低いときは大きな数字にして、翌日試してください。

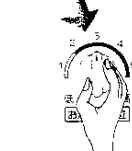


お湯はり水位の目安

水位設定 目安	H寸法(m) 目安
	約19
2	約23
3	約27
4	約31
5	約36

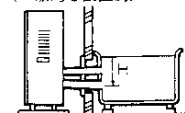
ご注意

- 洋風バスなどの浅い浴そうの場合、水位設定を高めにするとお湯があふれることがあります。
- 浴そうの形状や貯水状態によりお湯はり水位は多少変化します。



お湯はり水位設定つまみ

(一般的な設置例)

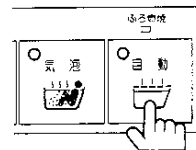


3 自動スイッチを押す

- 給湯燃焼ランプが点滅し、プザーがなる場合は、自動お湯はりスイッチを「切」にし、再度「入」にします。

ご注意

- 給湯使用中に、「自動運転スイッチ」を「入」にしても待機状態となります。
- 給湯栓を開けますと、お湯はり運転をします。

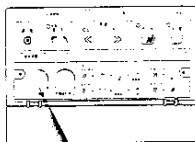


自動ランプ・給湯燃焼ランプ点灯。

自動お湯はりのしかた

4 ふろ温度を設定する

●適切な温度に合わせます。



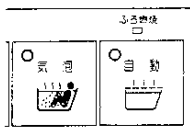
ふろ湯温設定つまみ

ふろ湯温の目安

ふろ湯温設定	沸き上げ湯温
1	約37℃
2	約40℃
3	約43℃
4	約45℃
5	約47℃

自動で使用する場合、設定した水位・湯温になると自動的に消火します。
途中で消火したい場合または自動運転を止める場合は次の操作をします。

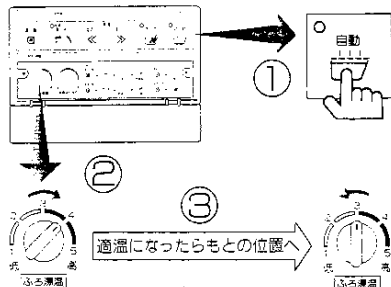
5 自動スイッチを押す



自動ランプ消灯

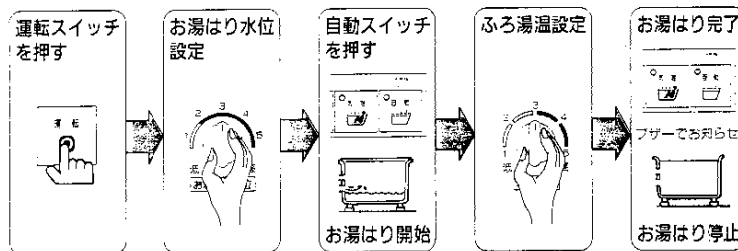
入浴中の追いだきについて

- 入浴中お湯がぬるいときは「自動スイッチ」を「入」にし「ふろ湯温設定つまみ」を「高」にまわします。
- 入浴しながら追いだきし、適温になったらもとの位置にもどします。

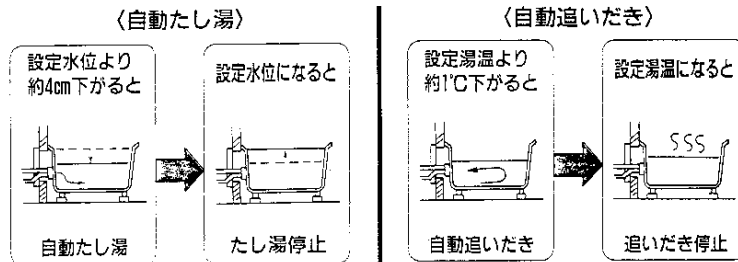


●自動お湯はり中の動作について

●点火からお湯はり完了までの動作



●お湯はり完了後の保温・たし湯運転の動作



湯温検知は10分毎にポンプで循環して行ないます。

- 自動運転は、設定した水位・湯温に沸き上がってから4時間後に、自動的に停止します。(自動運転ランプが消灯します)
- 「自動お湯はり」運転中の「給湯」同時使用は、ほとんどできません。但し、お湯が出る場合、湯温はふろ湯温設定つまみで設定した温度になります。また同時使用のためお湯はり時間は長くなります。
- 2階で給湯栓を使用される場合、自動お湯はり中は、給湯栓を開けてもお湯が出ないことがあります。

●残り湯からの自動お湯はり

残り湯の水位が下部連絡水管中心より19cm以上ある場合自動で沸き上げた後、設定水位までたし湯します。

使用方法 気泡の出しかた

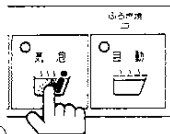
1 運転スイッチを押す

(風呂コントローラ・メインコントローラ)
のどちらかの運転スイッチを押す。



2 気泡スイッチを押す

●気泡ランプが点灯し、噴流口より気泡が出る。



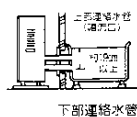
- 「自動お湯はり」運転中に「気泡スイッチ」を押した場合「気泡運転」に切り替ります。
- 「保温」・「たし湯」運転中に「気泡スイッチ」を押した場合「気泡運転」に切り替ります。
- 気泡運転は15分で自動的に停止します。

ご注意

浴そうの水位は、下部連絡水管中心より約19cm以上にしてください。

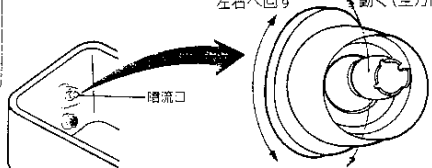
●水位が満たないと作動しないときがあります。

●噴流口の角度を変えてお好みの位置にしてください。

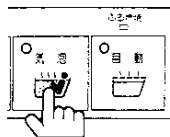


下部連絡水管

お好みの位置に調節してください。
左右へ回す 動く(全方向)



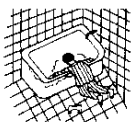
3 停止 気泡スイッチを押す



気泡ランプ消灯

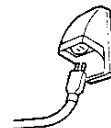
気泡入浴についてのご注意

- 次の人はご使用をさけてください。
 1. 医師から入浴を禁じられている人
 2. 妊産婦
 3. お酒を飲んだ後
 4. 深酒や睡眠薬を使用した方
 5. 体力の弱った人(気分が悪くなったり、体調をくずすことがあります。)
- 気泡を目や耳に直接当ててはさけてください。(目や耳に炎症がおこることがあります。)
- 噴流を身体の同じ部分に当て続けしないでください。(体質によりかゆみがあることがあります。)
- 噴流口、フィルターを手足やタオルでふさがしないでください。
- 気泡に当たる時間は5分程度(長くても10~15分以内)にしてください。
- ショウフ、砂、葉草等を入れて入浴するのはさけてください。



凍結予防方法

●この器具には凍結予防のため凍結予防ヒータを内蔵しています。



●電源プラグは、絶対抜かないでください。
(抜くとヒータが作動しません。)

●外気温が0°C近くなると、運転スイッチの「入・切」に関係なくヒータが作動します。

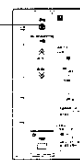
●凍結予防ヒータは、給水・給湯配管の凍結予防は行ないませんのでご注意ください。

●冬期、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のため器具や配管が破損することがあります。破損した場合、高額な修理費用がかかります。(有料) 冷え込みが厳しい時は、次のいずれかの方法で予防処置を行なってください。

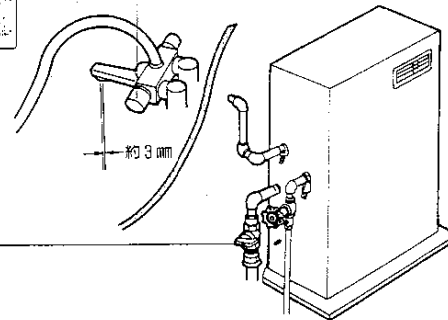
●通水による方法

(冷え込みが厳しいとき)

1 運転スイッチを切る。



3 給湯栓を開ける。



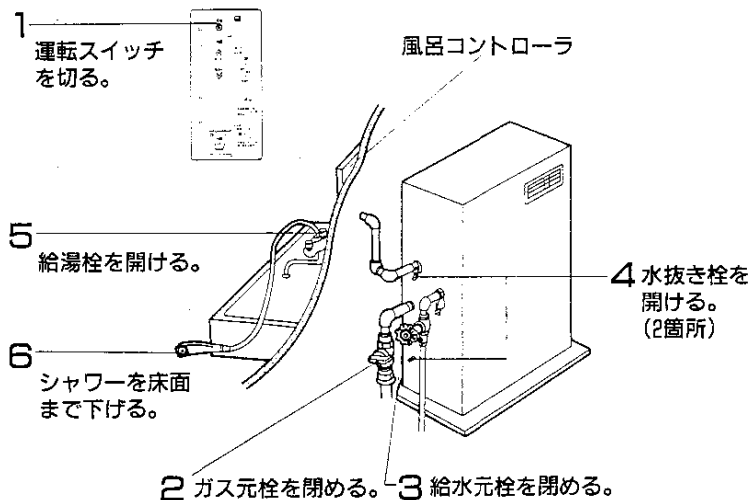
2 ガス元栓を開める。

ご注意

- 一分間に20cc以上(約3mm)の水を流し、念のため、30分後に流量の確認をしてください。
- 電源プラグは抜かないでください。

凍結予防方法

●器具内の水を抜く方法



水抜き後の使用方法

次の順序で行なってください。

- ①水抜き栓を開める。
- ②給水元栓を開ける。
- ③給湯栓・シャワーヘッドから水が出ることを確認し給湯栓・シャワー栓を開める。
- ④ガス元栓を開ける。
- ⑤11ページの「使用方法」に従ってお使いください。

凍結して水が出ない場合

- ①メインコントローラの運転スイッチを切る。
- ②ガス元栓を開める。
- ③給水元栓を開める。
- ④給湯栓を開ける。
- ⑤水が出るまで待つ。
- ⑥凍結がとけたあと水漏れがないが確認し使用を開始する。

点検・お手入れ

●点検・手入れの際のご注意

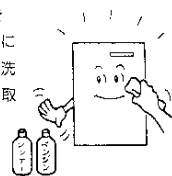
- 点検・手入れの前には、必ずガス元栓を開じ、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行ってください。
- 器具の前板などは、はずさないでください。(器具及びコントローラは絶対に分解しないでください。)

●点検

- 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものをおいていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？

●お手入れの方法

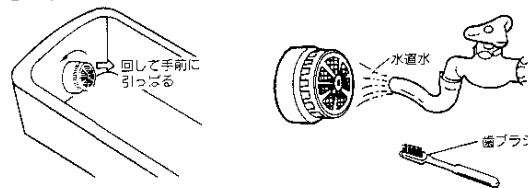
- 本体が汚れたとき
布または、スポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけて、ふき取る。



- コントローラが汚れたときは
水をつけた布をかたく絞り、軽くふき取る。
〔内部は、電気部品が入っているので絶対にぬらさない。〕



- ふるフィルターのお手入れは



●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、ガス元栓を開いて、運転スイッチを「入」にして給湯栓を開き、器具が正常に作動していることを確認してください。
万一、異常な燃焼・臭気・異常音を感じられたときは、使用を中止し、ガス元栓を開けてお買い求めの販売店または、大阪ガス支社へご連絡ください。

●定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、安全により長くご使用いただくために2～3年に1回程度ご定期点検をおすすめします。お買い求めの販売店または、大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

●次のような場合は故障ではありません。

現 象	説 明
寒い日に排気口から湯気がでる。	排気ガスの水分が水蒸気になるためであり異常ではありません。
給湯停止後もファンの回転音がある。	再使用時の点火をより早くするため約7分間は回転しています。
お湯が白くなる。	水の中の空気が分離して気ほうとなるためです。
長時間、給湯を使っていると火が消える。	給湯を90分間連続して使うと自動的に火が消えるようになっています。
給湯栓を急に止めるとゴツンと音がすることがある。	水が急に止まるために発生する音です。 (ゆっくり操作してください。)
自動お湯はりを約40分間、連続して使用すると、火が消えてブザーが連続的に鳴る。	浴そうの栓の閉め忘れの時などにはたらくります。 〔自動お湯はりを約40分間、連続して使用すると自動的に火が消えてブザーが鳴るようになっています。〕
給湯栓を絞ると火が消えて水に変わることがある。	器具が点火するのに必要な最小(水圧)以下になると消火します。

●安全装置の種類とその動き

立消え安全装置

- メインバーナの炎が消えたときは、安全装置が動いてガスを自動的にストップします。

過圧防止安全装置

- 器具内の水圧が異常に上昇したときに作動し、器具内の圧力を下げて、器具の損傷を防止します。

給湯空だき安全装置(バイメタル式)

- 万一、メインバーナの火が消えずに、湯温が異常温度上昇したときは、カスを自動的にストップします。この安全装置は自動復帰しません。

ふろ空だき安全装置(バイメタル式)

- 万一、メインバーナの火が消えずにふろがまを空だきしたときは、熱交換器の温度上昇を感知して、ふろの沸き上げ、追い焚きを自動的にストップします。

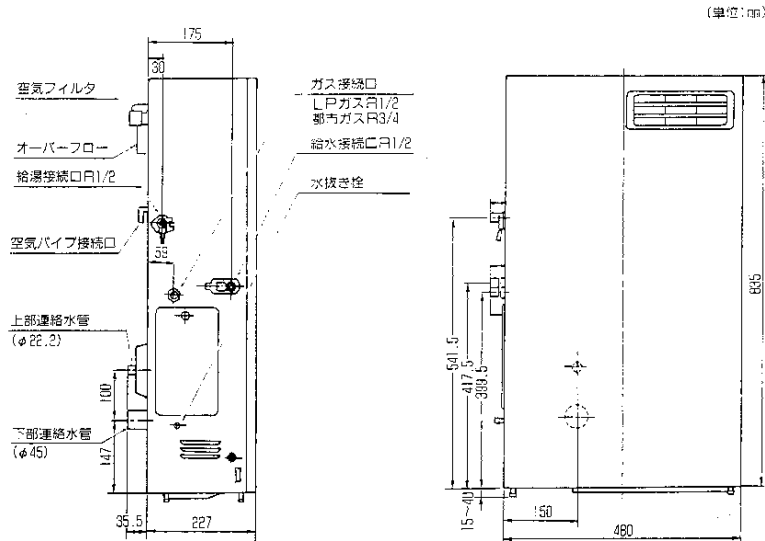
過熱防止装置(温度ヒューズ)

- 万一、器具が異常温度上昇したときは、ガスを自動的にストップします。この安全装置は自動復帰しません。

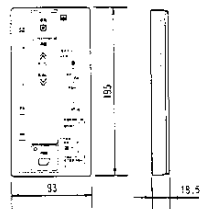
漏電安全装置

- 器具内の電気回路に異常がおり、漏電などの危険が生じると、電気を自動的に停止します。この安全装置は自動復帰しません。

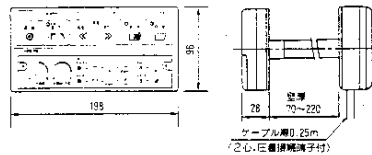
寸法図



メインコントローラ



風呂コントローラ



仕様

品 種		31-059型			
ガスの種類	都市ガス6C用 都市ガス13A用 都市ガス6A用 LPガス用				
寸法 (m)	高さ	860			
	幅	480			
	奥行	227			
重量 (kg)	本体	37.0			
最大ガス消費量 (Kcal/h)	風呂釜	10,000	0.83(kg/h)		
	湯沸器	30,100	2.51(kg/h)		
最大ガス流量 (m ³ /h)	同時使用	36,000	39,000	3.25(kg/h)	
	風呂釜	2.4	0.96	1.5	0.83(kg/h)
同時使用	湯沸器(大)	7.1	2.9	4.6	2.51(kg/h)
	湯沸器(小)	9.0	3.7	5.9	3.25(kg/h)
消費電力 (W)	最大燃焼時198・凍結予防ヒータ作動時210				
点火方式	連続放電点火式				
熱交換器	方式	2缶2水路			
	材質	風呂釜：ステンレス・湯沸器：銅製			
最低作動水圧 (kg/cm ²)	0.2				
最低作動水量 (l/分)	2.0				
出湯能力 (湯沸器)	16号~2.9号	16号~2.5号			15A
操作方法	メインコントローラ、風呂コントローラによるリモコン操作				
湯沸器能力切換え	無段階				
接 続	ガス	20A			
	連絡水管	上部22.2mmφ・下部45mmφ・ピッチ100mm			
	給水	15A			
	給湯	15A			
電 気	器具本体電源AC100V(電源コード2m付)				
本体とコントローラとの接 続	メインコントローラ……24V低圧用2心ケーブル(別売) 風呂コントローラ……24V低圧用2心ケーブル(別売)				
安 全 装 置	立消え安全装置(フレームロッド式)、風呂空だき安全装置、給湯変だき安全装置、過熱防止装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置				
凍 結 防 止 装 置	凍結予防ヒータ				
付 属 品	メインコントローラ、風呂コントローラ、浴そう連絡ゴム管2コ、締付けバンド4コ、銅管継手袋ナット2コ、固定金具一式、気泡ユニット一式、エアパイプ、パイプバンド2コ、専用連絡水管一式				
別 売 部 品	2心ケーブル38-132型 厚壁用スリーブ：36-050型、排気カバー：36-056型				
日水協認可登録番号	L-697				
日 水 協 認 可 番 号	KT-0186				

●器具本体より第3種接地工事(アース)が必要です。

●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。

- (1) ガスの元栓を閉じる。
- (2) 給水元栓を閉じる。
- (3) 電源プラグを抜く。
- (4) 器具の水抜きを行なう。(水抜き方法は17ページを参照してください。)

●アフターサービスのお申し込み

- 19～22ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。

- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い求めの販売店または、大阪ガス支社にご連絡ください。なおご連絡いただくときは次のことをお知らせください。

- (1) 品名 …………… ガス風呂釜
- (2) 品番 …………… 正面左下部に貼付してあります。
- (3) 故障・異常の現象 …………… (できるだけ詳しく)
- (4) お客様名・住所・電話番号・道順

(N)31-059(U)

大阪ガス株式会社 〇〇

●転居される場合

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保障期間内でも有料となります。

●保証書について

- 保証期間中には……

保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。

保証書を紛失されると、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

- 保証期間経過後の故障修理について

お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。